

朝霞市立朝霞第二小学校



< 学校・家庭・地域が一体となった子供たちの育成 >

団体・学校の特徴	学校・家庭・地域の連携				
所在地（市町村名）	朝霞市	会員数又は児童生徒数	718名	活動期間	14年6か月
活動内容	学校応援団との連携を生かした学校教育の推進				

来年度開校150周年を迎える朝霞第二小学校は、朝霞市内で最も歴史と伝統がある学校である。家族代々に渡り学校に関わった保護者や地域住民が数多くおり、それが学校への愛校心につながり、学校を応援する気運が醸成されている。地域住民によるコロナ対策消毒作業では、学校近辺の3つの町内会が協力して、特別教室の消毒作業を行い、学校教職員の負担軽減につながった。今年度は、オリンピックに因み学校独自の聖火リレーを行ったが、こちらも地域の町内会との協働開催として執り行った。毎週水曜日の挨拶運動では多くの地域住民が参加し、児童の安全を守っている。運動発表会のライブ配信では地域や保護者のIT技術者の応援があり、児童の声を拾える集音マイクなども用意され大変好評だった。また、学校農園では、1、2年生の生活科の学習で行った大根やさつまいもの種まきから収穫までお手伝いいただき、学校・家庭・地域が三位一体となった教育活動が進められている。その他にも、多岐にわたり協働的な活動がちりばめられており、元気いっぱい、笑顔いっぱい、活力ある学校・地域作りが進められている。

地域の方の消毒作業



1年大根収穫



二小聖火リレー



2年さつまいも苗植